

広島市植物公園 見どころ案内

野生菊 (キク科)

シマカンギク(黄)、イソギク(黄)、ダルマガク(紫)など野生のキク類が寒さに耐えながら咲いています。

クレマチス(冬咲き)ジングルベル (キンポウゲ科)

古い枝の節々にベル型の白い花をつけます。厳冬期には花が一時咲かなくなります。

プリムラ・アラカルト シュシュ

(サクラソウ科)
株元から花茎を伸ばして傘状の花を多数つけます。暑さに弱い植物で、秋から春にかけて白、黄、ピンクの花を咲かせます。

ハボタンのタペストリー

(アブラナ科)
紫や白に色づいたハボタンを使って、絨毯のように仕上げました。

トベラ (トベラ科)

5月頃芳香のある白い花を咲かせ、今は実がついています。実は3裂し、中から粘着性のある赤い種子を多数露出させます。

私の好きな花たちの写真展

(展示資料館一階展示室)
~12月25日(月)
身近な植物を題材とした花の写真を展示します。

カトレア・マキシマほか野生蘭 (ラン科)

フクシア温室では花が咲いたものを順次展示しています。珍しい野生の蘭を是非御覧ください。

クリスマス飾るフラワー展

(展示温室)

~12月25日(月)

ポインセチアの巨大ツリーやクリスマスにちなむ植物、植物材料を使ったリースなどの展示で、一足早いクリスマス気分が楽しめます。

ジャスミナム

・レックス

(モクセイ科)

花径4~5cmの筒状の筒状の白花を適温であれば周年開花させます。ジャスミンの仲間ではありますが、芳香はありません。

大温室改修のため

休館中

リニューアルオープンは平成30年春ごろです(予定)

ハンギングバスケット

カスケード壁面に3つの巨大ハンギングバスケットがあり、葉ボタンをバラのブーケのように使い、エリカ、シロタエギクなどとともに、クリスマスバージョンに彩りました。

[日本ハンギングバスケット協会 ハンギングバスケットマスター作]

